

なんようかんきょうほぜんかつどうそしき

南陽環境保全活動組織（中川村）

・組織の活動面積 A= 25.0 ha	組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 □	向上活動 ■
・組織の構成員数 約 30 人	取組開始年度	平成19年～	—	平成23年～

構成員	農業者、地区自治会、地区営農組合、地区・集落営農組合、老人クラブ、婦人会、地区PTA、消防団、地区土地改良組合
-----	---

組織の概要

南陽地区は、山間地に位置し、洞を分けて集落を形成しています。

農地については、山間地特有の高い畦畔率で、草刈等畦畔管理には時間を割くことが多く、苦慮している部分となっています。また、近年鳥獣害が多く発生し、鳥獣害防護柵の管理にも時間と経費を費やしています。

当組織としては、草刈の共同取り組みや劣化した農業用施設を中心に補修や管理を行い、併せて鳥獣害防護柵の保守管理に力を入れ、より良い農環境の整備を目指し取り組んでいます。併せて、農道脇への花木の植栽や管理を行い、周辺的环境にも配慮しながら活動を進めています。

地域ぐるみで、山間地農業を守り『魅力ある農業経営』を未来につなげたい!!



地区内の巡視を年2回実施し、山間地農業を守り続けるよう活動しています。